

14 火災による死傷者

【関連章第5章】

事例3 「電気ストーブから出火し、死者が発生した火災」

出火時分 10月 23時ごろ
用途等 共同住宅 防火造 2/0 延 300 m²
防火管理 非該当
被害状況 建物部分焼 1棟 2階 10 m²焼損 死者 1人
概要

この火災は、共同住宅の2階居室内から出火したものです。

出火原因は、居室内で使用中の電気ストーブに布団等の可燃物が接触したことで着火し、出火したものです。

近隣に居住する男性が自宅でテレビを見ていると、外から爆発音が聞こえたため外に出て確認すると、アパートの2階から炎と黒煙が出ており自動火災報知設備のベルが鳴り始めたため自身の携帯電話で119番通報しました。

初期消火は行われませんでした。

居住者は2階居室から消防隊により救助されましたが、現場で死亡が確認されました。

教訓等

この火災は、使用中の電気ストーブ付近に置かれていた布団等の何らかの可燃物が接触したことで出火したものです。

電気ストーブの電源を入れたまま外出や就寝をしないようにしましょう。電気ストーブに接触しなかったとしても、ヒータ部分の放射熱により可燃物が発火する可能性もありますので、注意が必要です。周囲に燃えやすいものがないか、可燃物が崩れて落下して電気ストーブに接触しないか、常に整理整頓をすることが大切です。



写真 14-6 居室内の焼損状況



写真 14-7 電気ストーブ付近の状況